

# 国勢調査にご回答ください!

国勢調査とは外国人を含む国内に住むすべての人を対象とする5年ごとに実施される統計法に基づく統計調査です。調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料として用いられ、子育て支援や高齢者福祉などの行政運営に役立てられます。みなさまの回答が、門真市を住みよい街に変える力になります。

## 調査スケジュール

とき	調査内容
9月20日(土)~30日(火)	国勢調査員が各世帯を訪問し、調査書類封筒を配布 ※不在の場合、再訪問または封筒を投函
9月20日(土)~10月8日(水)	インターネットで回答できる期間
10月1日(水)~8日(水)	紙の調査票を郵送または国勢調査員へ提出できる期間

※国勢調査員は、国(総務大臣)の任命を受けて、顔写真付きの国勢調査員証を携帯



簡単・便利!  
インターネットで回答

- ◆24時間回答可能  
スマートフォンなどからいつでも回答できます。
- ◆安心・安全な情報管理  
回答内容は暗号化されるため、情報漏洩の心配はありません。  
※従来どおり紙の調査票を郵送または国勢調査員に提出する方法でも可

回答が不安な人は…

回答サポートを実施

とき 9月22日(月)~10月8日(水)の平日  
午前9時~午後5時  
ところ 国勢調査実施本部(市役所本館3階)  
持ち物 調査書類封筒一式  
※予約不要。待ち時間が発生する場合あり

## 問合せ先

- 【国勢調査コンタクトセンター】  
調査全般・インターネット回答や郵送による紙の調査票の提出について
- 【門真市国勢調査コールセンター】  
国勢調査員への紙の調査票の提出について
- ※国勢調査コンタクトセンター、門真市国勢調査コールセンターのそれぞれの電話番号は、配布する調査書類封筒に記載

# 認知症になっても安心して暮らせる門真

9月は「アルツハイマー月間」、9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。

認知症は誰にでも起こり得る身近な病気です。ただし、認知症になっても、何もわからなくなる、何もできなくなるわけではありません。正しく理解し、誰もが自分らしく楽しく暮らせるまちにしましょう。

問合せ先 高齢福祉課 ☎06(6902)6176

## 本市の認知症に関する取り組み

### 認知症ケアパスとは?

認知症の方やその家族が、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、認知症の進行に応じた対応や、利用できる相談先・医療・介護サービスをわかりやすくまとめた「認知症ケアパス」を作成しています。

### 門真オレンジチーム(認知症初期集中支援チーム)とは?

認知症の方や認知症の疑いのある方、その家族のもとに医療・介護の認知症専門チームが自宅へ訪問して、困りごとや心配ごとなどの相談に対応します。

「最近、もの忘れが増えてきた」「受診を勧めても本人が嫌がってしまう」そんなとき、一人で悩まずに地域包括支援センターにご相談ください。



地域包括支援センターはこちら

### 認知症ケアパス(ガイドブック)

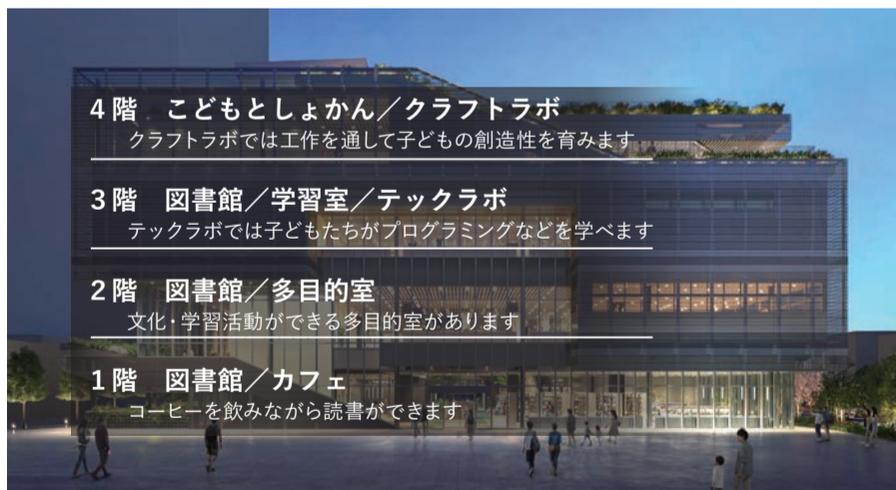


心配しないで!大丈夫ですよ!  
~安心して暮らせる門真~  
門真市保健福祉部高齢福祉課 ☎06-6902-6176

## 認知症チェック

☑がある場合、早めにかかりつけの医師や地域包括支援センターにご相談ください。

- 「さっきも話してたよ」と言われる
- 物を置いた場所を忘れていつも探し物をしている
- 慣れた道で迷う
- 趣味や好きなことに興味がなくなった
- 急に怒りっぽくなった
- 自分の生年月日がわからなくなるときがある
- 料理や片付け、計算、運転などが上手くできなくなってきた



- 4階 こどもとしょかん/クラフトラボ  
クラフトラボでは工作を通して子どもの創造性を育みます
- 3階 図書館/学習室/テックラボ  
テックラボでは子どもたちがプログラミングなどを学べます
- 2階 図書館/多目的室  
文化・学習活動ができる多目的室があります
- 1階 図書館/カフェ  
コーヒーを飲みながら読書ができます

# 文化創造図書館KADOMADOが来年5月にオープン!

古川橋駅北側に図書館を中心に文化・学習活動と地域活性化を推進する施設「文化創造図書館KADOMADO」が開館します。

KADOMADOは図書館・多目的室・学習室・カフェが入る複合施設で、一人で学ぶことも、みんなで交流しながら学ぶこともできます。今までにないコンセプトの図書館にご期待ください。

問合せ先 生涯学習課  
☎06(6902)7139



中央に大きな吹き抜けがあり、開放的で居心地のよい空間



親子で読書しながら過ごせる4階「こどもとしょかん」



ロゴマークが完成しました

学びの象徴である「本」が開き、集まる姿で建築の形状を表現することで、KADOMADOがまちに開かれ、知識や人々が集い交流する「門真の窓」であることを表現しています。